

平成23年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	化学物質複合影響評価等調査費	担当部局庁	環境保健部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成8年度～	担当課室	環境安全課	早水 輝好				
会計区分	一般会計	施策名	6-1環境リスクの評価					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	1. 化学物質の複合影響に関する評価、検討 これまで、単独の化学物質について、ばく露した場合の健康影響についての研究が行われることが多かったが、複数の種類の化学物質に同時にばく露した場合の影響については、まだ知見が少ないため、化学物質の複合影響について調査研究を行う。 2. 環境中微量化学物質によるアレルギー等の複合影響評価事業 一部の環境化学物質について、アレルギー性喘息等を誘発・増悪させる可能性について専門家から指摘されているものの、不明な点も多く、これらの実態やメカニズム等の調査・研究を進める							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	1. 化学物質の複合影響に関する評価、検討 化学物質の複合影響について、最新の知見や国際的な取組み状況等についての情報収集を行うと共に、調査研究を進める。 2. 環境中微量化学物質によるアレルギー等の複合影響評価事業 環境中の微量な化学物質による健康影響について、国内外の文献及び諸外国や諸機関の報告書等の基礎調査を行い、情報の収集、取りまとめを行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	34	29	21	20	12	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	34	29	21	20	12	
	執行額	33	34	24				
執行率(%)	97%	117%	114%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	当事業は、複合影響についての情報収集及び研究等を実施するものであるため、その成果について、目標を数値化して設定し、評価することは困難。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当事業は、複合影響についての情報収集及び研究等を実施するものであるため、その活動実績を数値化して示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)				()	()
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	20	12	「化学物質の複合影響に関する評価、検討」を要望枠要求へ移行したため				
	計	20	12					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>これまでに、最新の知見や国際的な取組状況についての情報収集を実施しており、今後は、こうした情報をもとに、具体的研究方法等を検討し、効率的に事業を進めていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>これまでの事業の成果状況を把握するとともに、人件費、検討会回数等を見直すことにより予算額の節減に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>人件費、試験方法等を見直し、概算要求額を縮減。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

環境省
24百万円

「化学物質の複合ばく露試験」の企画立案
「化学物質ばく露による健康影響に関する文献情報調査」の企画立案

【一般競争】

A. 中央労働災害防止協会
14百万円

化学物質ばく露による健康影響評価
検討

【一般競争】

B. (財)化学物質評価研究機構
4百万円

環境中の微量な化学物質による健康影響に
関する情報収集

【一般競争】

C. ジョリー・ロジャー(株)
6百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関する調
査研究等に係る派遣

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.中央労働災害防止協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	化学物質ばく露による健康影響評価 検討業務	14			
計		14	計		0
B.(財)化学物質評価研究機構			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	環境中の微量な化学物質による健康 影響に関する情報収集	4			
計		4	計		0
C.ジョリー・ロジャー(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	化学物質の内分泌かく乱作用に関す る調査研究等に係る派遣	6			
計		6	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中央労働災害防止協会	化学物質ばく露による健康影響評価検討業務	14	1	82%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)化学物質評価研究機構	環境中の微量な化学物質による健康影響に関する情報収集	4	1	64%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ジョリー・ロジャー(株)	化学物質の内分泌かく乱作用に関する調査研究等に係る派遣	6	1	95%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					